

平成20年度環境技術実証事業検討会

VOC 処理技術(中小事業所向けVOC処理技術)

ワーキンググループ会合(第1回)

議事要旨

1. 日時：平成20年5月13日(火) 10:00~12:00

2. 場所：航空会館 502号室

3. 議題

- (1) WGの設置について
- (2) 実証試験要領の見直しについて
- (3) 実証機関の公募・募集について
- (4) 今後のスケジュールについて
- (5) その他

4. 出席検討員：坂本座長、岩崎委員、尾形委員、土井委員、中杉委員、
保坂委員、本田委員

5. 配布資料

- 資料1 平成19年度環境技術実証モデル事業検討会VOC処理技術(中小事業所向けVOC処理技術)ワーキンググループ会合(第4回)議事概要(案)
 - 資料2 平成20年度環境技術実証事業検討会VOC処理技術(中小事業所向けVOC処理技術)ワーキンググループ設置要綱(案)
 - 資料3 平成20年度環境技術実証事業VOC処理技術実証試験要領(第1版)に向けた見直し
 - 資料4 平成20年度環境技術実証事業VOC処理技術(中小事業所向けVOC処理技術)実証試験要領(案)
 - 資料5 VOC処理技術(中小事業所向けVOC処理技術)における実証機関選定の考え方について(案)
 - 資料6-1 実証機関の募集における申請書類について(案)
 - 資料6-2 実績実証機関継続申請書類について(案)
 - 資料7 今後のスケジュール(案)
- 参考資料 平成20年度環境技術実証事業実施要領

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) WGの設置について

- ・事務局から資料2に基づき、ワーキンググループ設置要綱(案)を説明。
- ・ワーキンググループ設置要綱(案)については了承され、今後は本要綱に沿って進めていくことが確認された。

(2) 実証試験要領の見直しについて

- ・事務局から、資料3、資料4に基づき、実証試験要領の見直しの方向性について説明。
- ・実証試験要領においては、試験要領内で厳密に規定するのではなく、WG、技術実証委員会において、適正な判断を行うことが重要であることが確認された。
- ・若干の文言の修正を事務局で行い、委員に再確認した後、座長、環境省、事務局で確認を行うことが了承された。

(3) 実証機関の公募・選定について

- ・資料5、資料6-1、資料6-2に基づき、実証機関の公募・選定について説明。
- ・過去に実証機関を行った実績のある機関については、可能な限り申請手続きを簡略化することが重要であるとされた。

(4) 今後のスケジュールについて

- ・事務局から資料7に基づき、今後のスケジュールについて説明。

(5) その他

- ・今回の会合については公開であり、議事については後日ホームページに公開することが了承された。

(文責：環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)